

体験版



ぼくの里穂ママが  
教えてくれる  
キミと  
♡



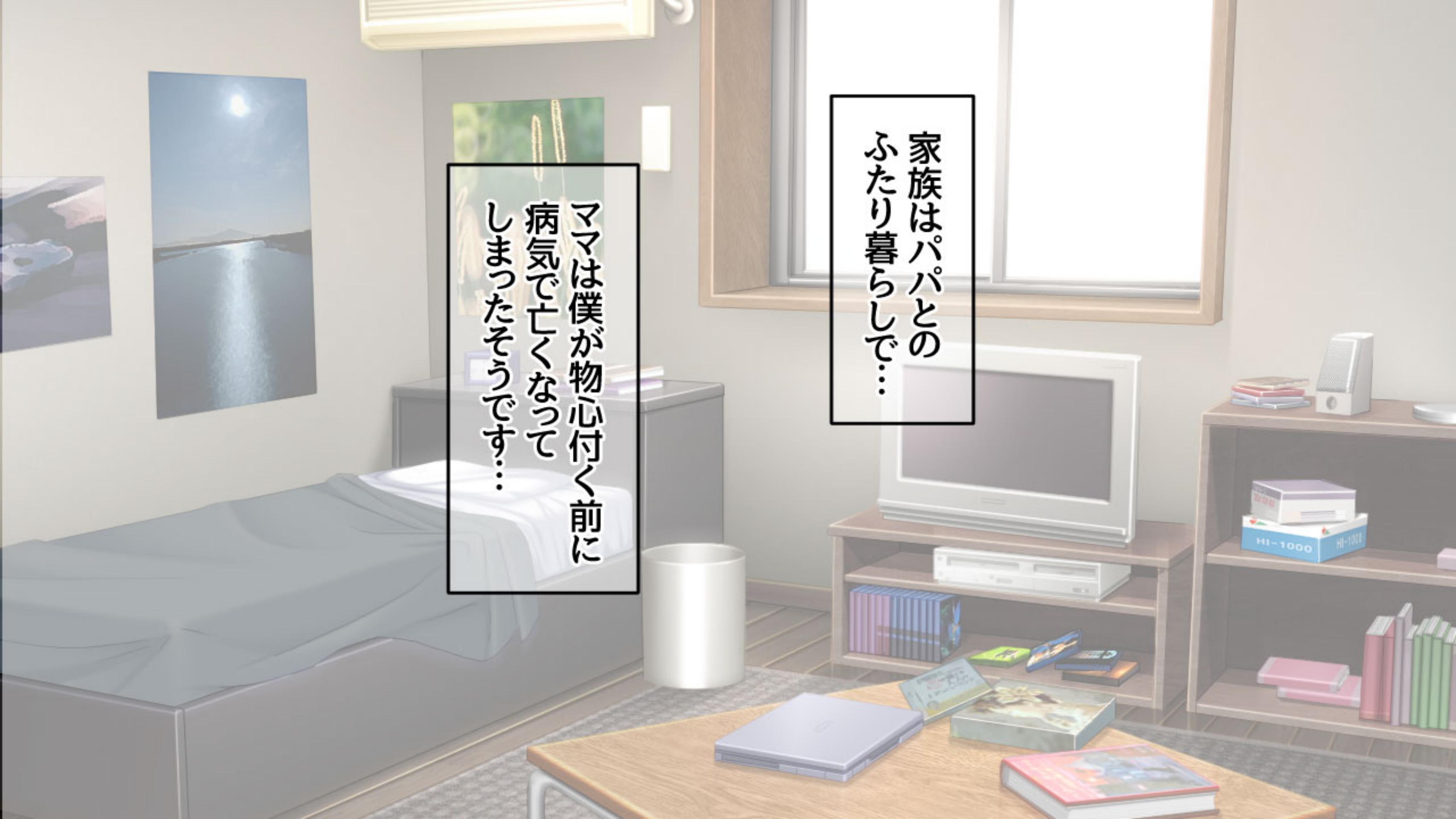




今は2年生で近所の  
幼馴染み達と一緒に  
学校に通っています

ぼくは  
たかほたいおり  
『高畑伊織』です

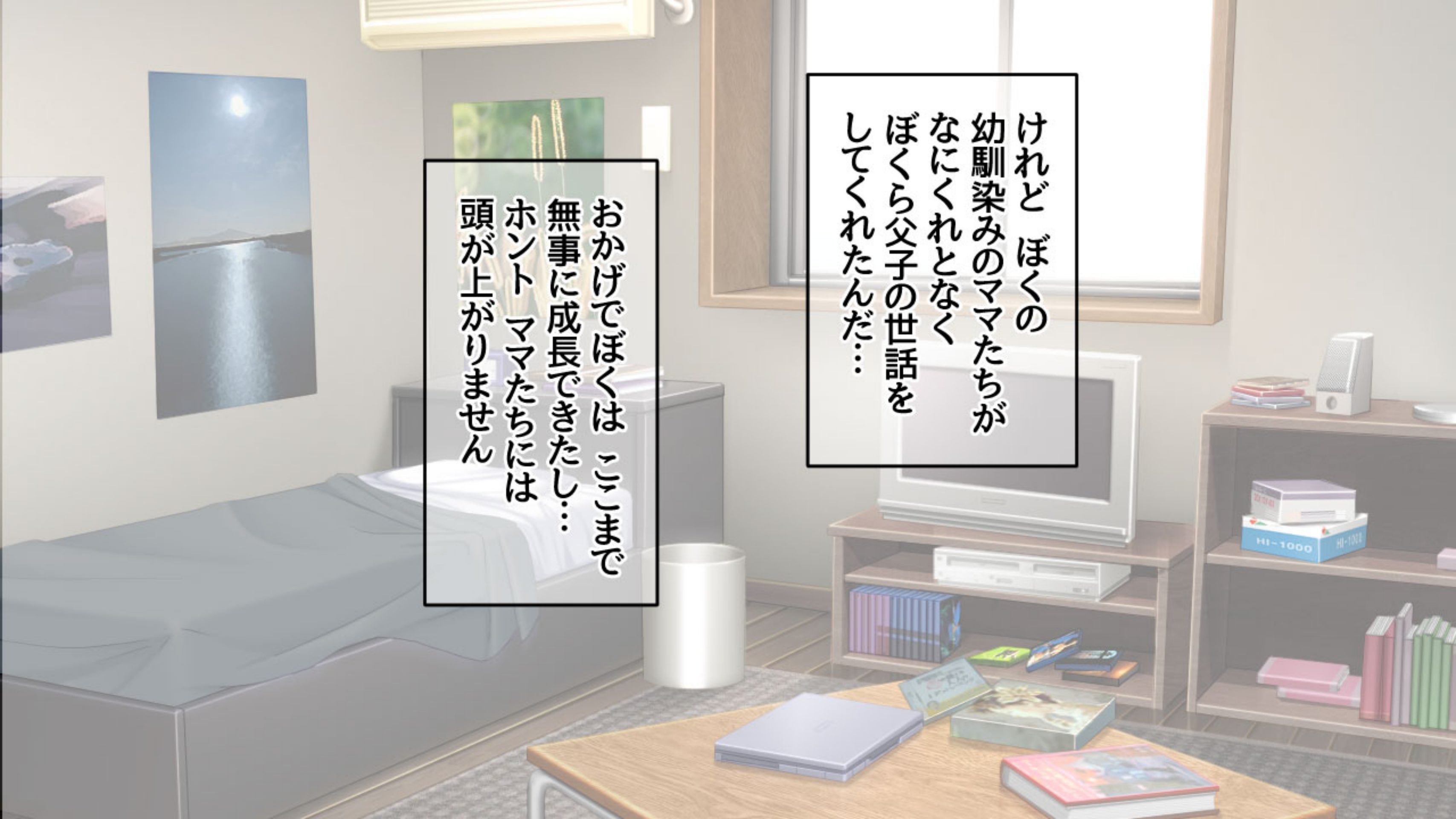




家族はパパとの  
ふたり暮らしで…

ママは僕が物心付く前に  
病気で亡くなっ  
てしまったそうです…





けれど、ぼくの  
幼馴染みのママたちが  
なにくれとなく  
ぼくら父子の世話を  
してくれたんだ…

おかげでぼくは、**ハイハイ**まで  
無事に成長できたし…  
ホントママたちには  
頭が上がりません







あ  
り  
ほ  
り  
ほ  
里  
穂  
ママ……  
おはよ

あら伊織くん  
おはよう♡もう  
支度は終わった？

もうすぐ  
ご飯できるから  
ちよつと待ってね♪





里穂ママは  
ぼくの幼馴染み  
『留美』ちゃんママで…

おつとりとして優しい  
家庭的なママだ

ぼくのママとは  
とても仲が良かったので  
ぼくをまるで  
自分の息子の様に  
育ててくれたんだ



うんいつも  
ありがとう里穂ママ

でも…留美ちゃんに  
悪い気がするなあ

あの娘ももう  
お年頃なんですから  
ご飯くらい  
自分で作れなきゃ

ええこれも  
花嫁修業だわ♡

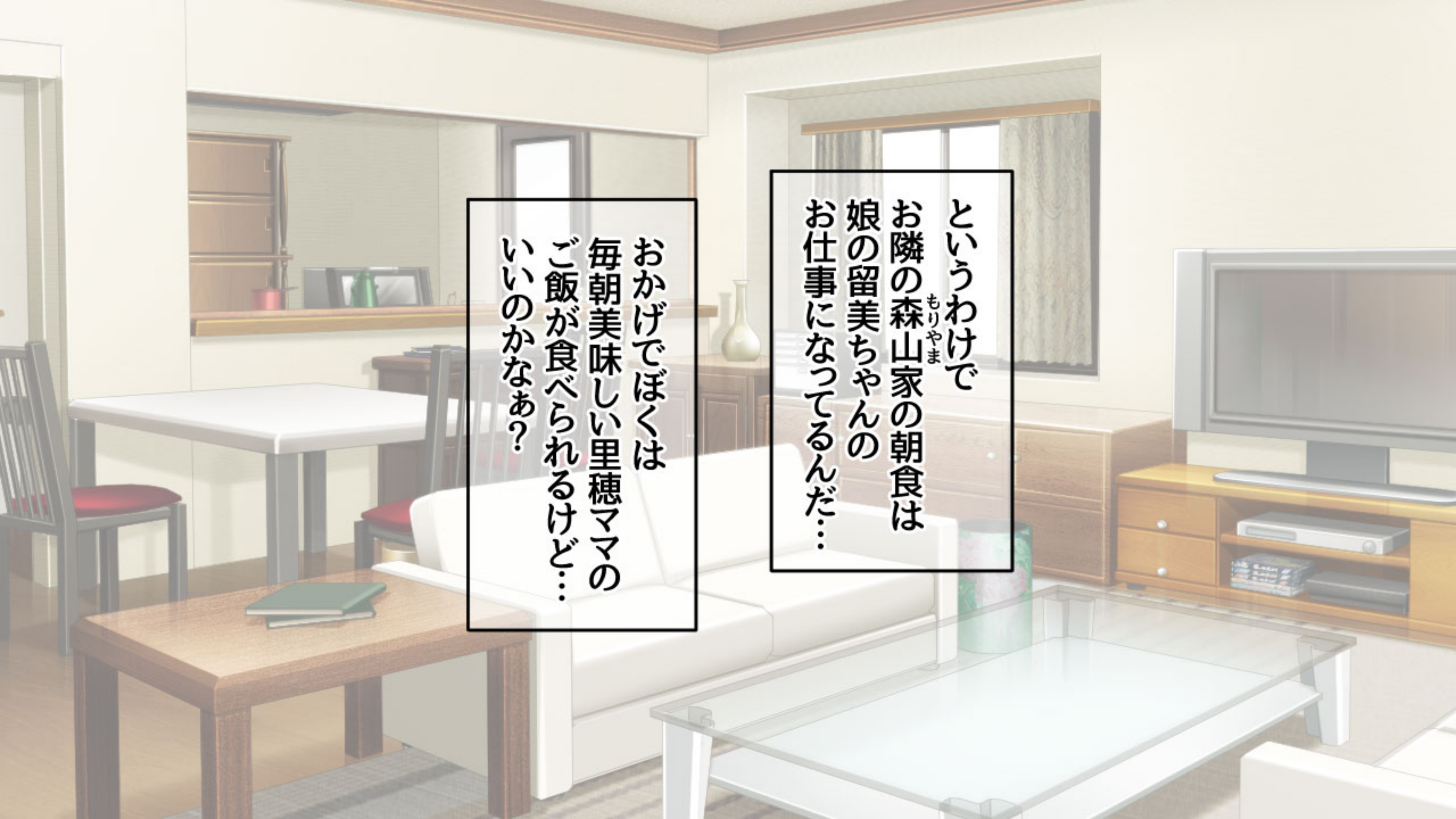


ううん…  
確かに小父さんも  
留美ちゃんのご飯が  
食べられるってちよつと  
喜んでたけどね…

でもあの人は  
娘に甘いから…

なんでも『美味しい』  
しか言わないんじゃないわ  
留美の為にならないわ





というわけで  
お隣の森山家もりやまの朝食は  
娘の留美ちゃんの  
お仕事になってるんだ…

おかげでぼくは  
毎朝美味しい里穂ママの  
ご飯が食べられるけど…  
いいのかなあ？



ご馳走様 里穂ママ  
今日も美味しかったよ♪

じゃあそろそろ  
行ってきますね

ああ ちよつと待って?  
はいこれお弁当よ♡

ママの愛情を  
いっぱい詰めて  
おいたからね♡





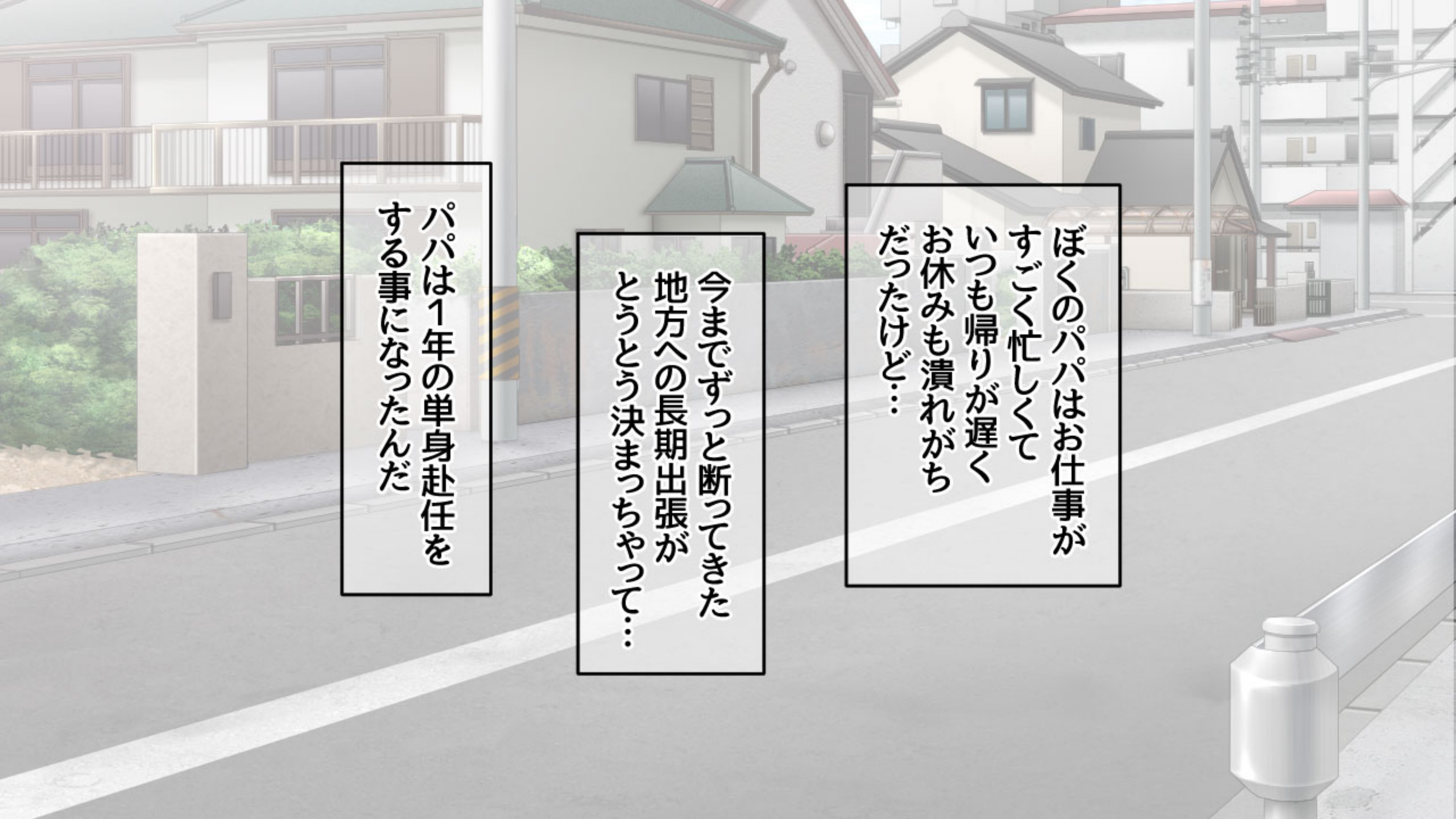
はい♪  
いつてらっしやん♡  
伊織くん♡

あありがと…  
じゃあ  
行つてきますっ







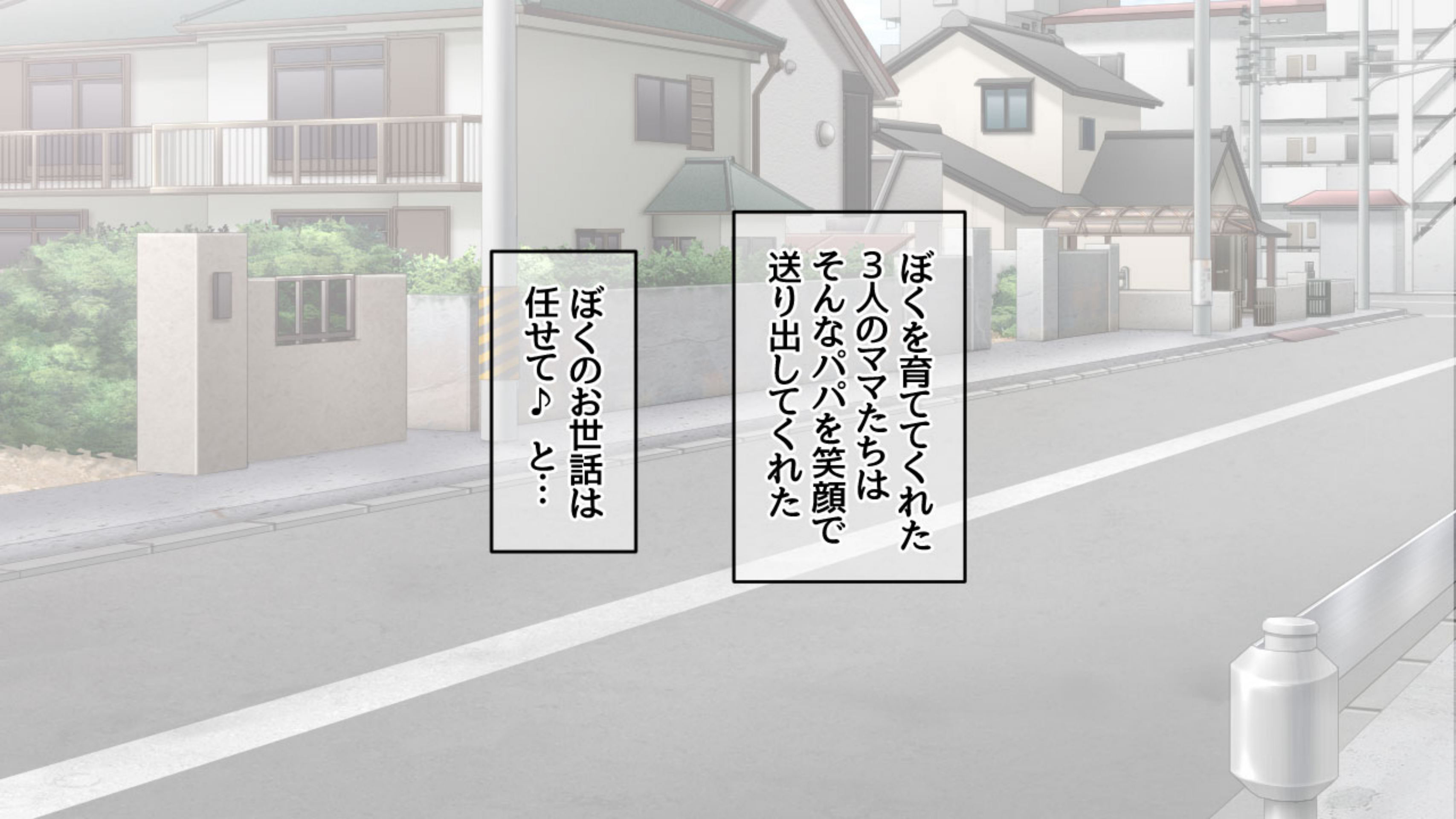


ぼくのパパはお仕事が  
すごく忙しくて  
いつも帰りが遅く  
お休みも潰れがち  
だったけど…

今までずっと断つてきた  
地方への長期出張が  
とうとう決まっちゃって…

パパは1年の単身赴任を  
する事になったんだ





ぼくを育ててくれた  
3人のママたちは  
そんなパパを笑顔で  
送り出してくれた

ぼくのお世話は  
任せて♪と…



いっしょに——

パパは3人のママ達に  
くれぐれも宜しくと  
頭を下げて…

みんな  
送別会をした翌日に  
旅立っていったんだ…








あ、里穂ママ……  
ただいま〜

ガ  
ガ  
チ  
ャ





A woman with brown hair, wearing a light blue sleeveless top with a white scalloped hem and a dark blue skirt, stands in a living room. She has her hands clasped near her chest and a gentle smile. The room features a glass coffee table, a white sofa, a wooden TV stand with a television, and a dining table with chairs in the background.

伊織くん  
おかえりなさい♡

早く手洗いとうがいして  
着替えちやいなさいな♪



里穂ママは他の  
2人のママと違って  
専業主婦なので…

ぼくの毎朝の  
お世話と 掃除や  
洗濯をしてくれてる

夕食は3人の  
ママたちが相談して  
ローテーションで  
作ってくれてるんだ

今日は  
里穂ママの日みたい






うん…くんくん  
今日のご飯シチューなの？  
すごくいい匂いがするね

うふふ  
惜しいわね 今日には  
ビーフストロガノフよ♡

お肉がいっぱい  
入ってるから  
たくさん食べてね♡



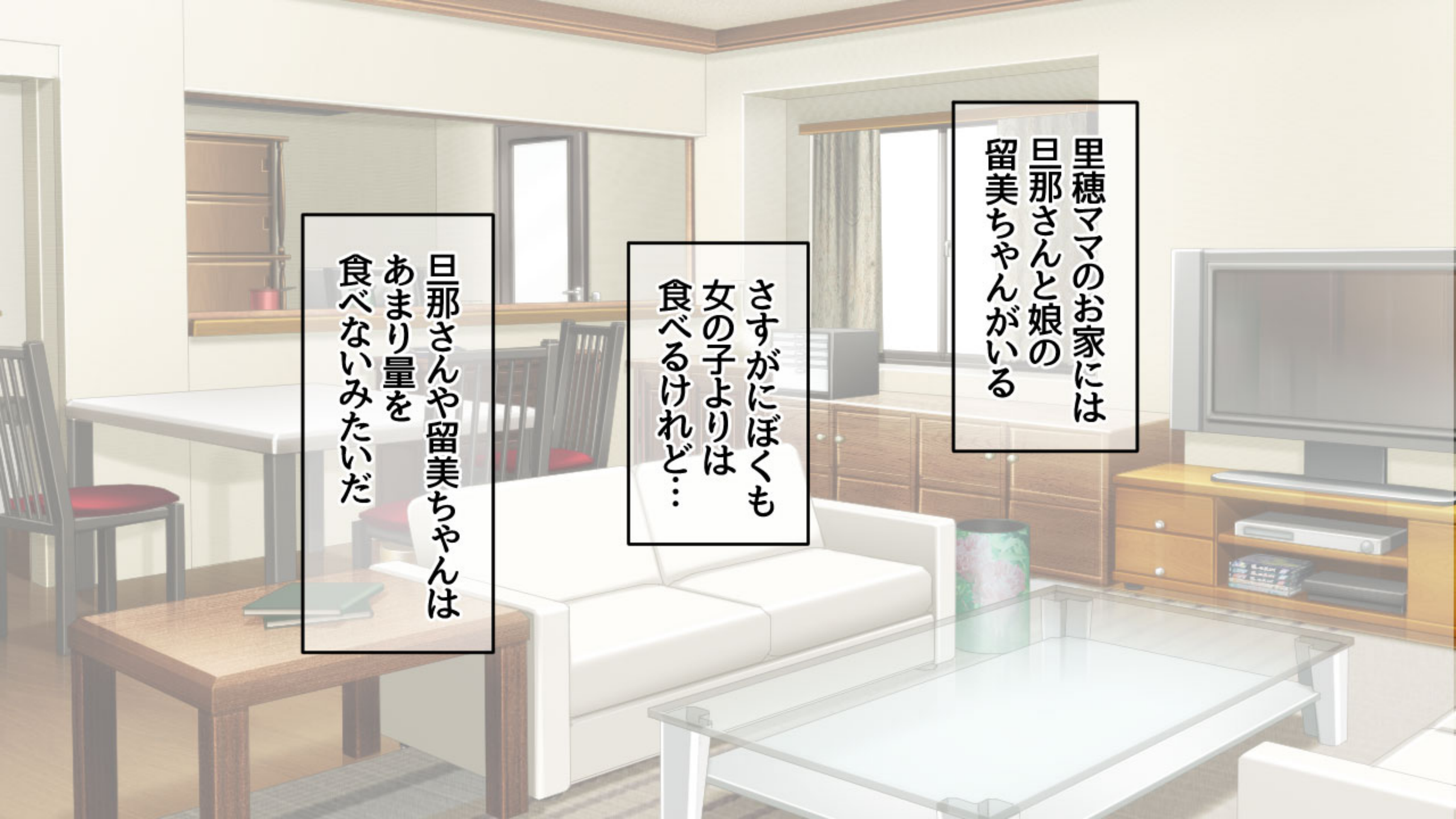
A woman with brown hair, wearing a light blue corset-style top with a white scalloped hem and a dark blue skirt, stands in a modern living room. She has a gentle smile and her hands are clasped near her chest. The room features a white sofa, a wooden coffee table, and a dining table in the background. Three speech bubbles contain Japanese text.

わたしも  
伊織くんはたくさん  
食べてくれるから  
楽しみよ

うん 里穂ママのご飯は  
いつも美味しいから  
すごく楽しみだよ

うふふ♪ やつぱり  
男の子よねえ♡





里穂ママのお家には  
旦那さんと娘の  
留美ちゃんがいる

さすがにぼくも  
女の子よりは  
食べるけれど…

旦那さんや留美ちゃんは  
あまり量を  
食べないみたいだ



そうなのよ、あの子  
育ち盛りなのに全然  
食べてくれなくて…

だからオツパイも  
育たないのねえ

留美ちゃんってまだ  
ダイエットしてるの？



そそうなんだ  
留美ちゃん…

じゃあぼくは  
頑張つて食べるよ…

あら…？  
どうしたのかしら？  
そんな顔して…

あ…ひよつとして  
留美と何かあったの？  
わくわく♡



里穂ママは  
娘の留美ちゃんを  
ぼくが結婚して…

本当の息子に  
なつて欲しいって  
ずっと前から言っている

ぼくも留美ちゃんは  
嫌いじゃないけど…

なんというか  
留美ちゃんって  
里穂ママとは逆に  
気が強くて…はあ




そそんなんじや  
ないよ…

実は今日も  
ぼく女の子達に  
からかわれて…

そしたら  
留美ちゃんが—

あら残念…  
で留美がこころ  
言ったのかしら？





伊織？ あんた…  
情けないわよっ



やっぱり？ あの子  
我が娘ながら  
不器用なのよねえ

な　なんで  
判　つちやうの…  
里穂ママ…

そう言いつときい、  
男の子には  
優しくすべきなのに…



もお…伊織くんも  
そんな受け身じゃ  
ダメよ？

女の子には  
優しいだけじゃ  
ダメなんだから♡

る 留美ちゃんは  
ぼくのコトなんて  
どうせ弟みたい  
に思ってるだけだし…





そそうなの？

ええ 普段は優しくても  
いざという時には  
ちよつと強引——

女の子はそんな  
男の子に弱いなの？



ね…？ 伊織くんは…  
変わりたいんじゃないの？

強い男の子に  
なりたくないんじゃないの？

ご強引だ…  
でもぼく…



里穗ママはそう言うけど...  
いつもより真剣な目で  
ぼくをじっと見つめる

そんな里穗ママを  
見ているうちにな...  
ぼくはふらふらして  
やる気が消えて...

うんうん聞いていた



ううんっ  
ぼく強い男に…  
男らしい男になりたい

伊織くん…♡  
よく言ってくれたわ

なら…ママが  
協力してあげるわ♡





あ ありがとう…  
♡里穂ママ♡

でもぼく…  
どうしたらいいの？

そうね…  
伊織くんは女の子が  
苦手でしょう？

だからその  
苦手なところを  
克服しましょう♡



あらあら…  
伊織くんだったら  
モテるのねえ…

女の子が苦手なのを  
克服——うん…  
確かに女の子達に  
囲まれると…ぼく…

じゃあ早速  
女の子に慣れる為の  
レッスンを  
しましょうか♡





女の子に慣れる…  
それって  
どうやって—

あら？ 簡単よ♪  
♡♡♡







3.3



か  
あ  
あ

ぽ  
ぽ

ま  
に  
ん



り里穂ママ…  
そそそそんな…  
恥ずかしいよお

ふふ

小さい頃は  
甘えん坊だったのに♡

もお♡  
伊織くんだったら…  
ずっと抱っこさせて  
くれないんだもん♡

かおあ

はは

おにゅ



里穂ママが  
そういつてギョツと  
抱きしめるたびびい…

すごく良い匂いと…  
柔らかいオツパイの  
感触が…♡

留美ちゃんは  
胸が小さいのを  
気にしてるけど…

里穂ママは  
3人のママの中でも  
一番大きくて…ああ♡

ふふ

かおあ

びび

おにゅ





り里穂ママっむね…  
オツパイがあたつて…

ええ  
当ててるのよ♡

ぱんぱん

むにゅ

かおあ

ふふ

伊織くん  
このオツパイを吸って  
大きくなったの…  
忘れちゃったの？





お覺えてるけど…  
でもぼくはもう  
赤ちゃんじや…

ぼんぼん

おんおん

かおあ

ふふ

そうね だから  
これは女の子に  
慣れる為のレッスン♡

ほら…ママの胸の音  
聞くとどうなるの？



必死に耳を澄ますと  
里穗ママの心臓の音が  
聞こえてくる…

その音はズキズキと  
早かったんだ…

でも ぼくはいつも  
恥ずかしくて…でも  
強く拒めなくて…

だからつい  
モジモジと身を  
よじってしまっただ…

かおおお

ズキ  
ズキ

ふふ



里穂ママも…  
しゅしゅしゅ

ママのオツパイを  
そんな風に愛して  
くれるなんて♡

んあ…♡もも…  
伊織くんったら  
テクニシャンなのね♡

ははは♡  
ははは♡

かああ  
ああ

はあ…  
はあ…



わわっ…ちが…  
ぼくはその…  
里穂ママあ!?

かあ  
あ  
あ

ま  
ま  
ま

ま  
ま  
ま

やあん♡  
伊織くんったら…  
とつても情熱的♡

ああ♡そんな  
強くしちやったら…  
ああくん♡



こっぴどい...  
ぼくは里穂ママに  
抱きしめられて...


すごく久しぶりな  
ママのオッパイを  
堪能した...

はぁ♡  
はぁ♡

か  
あ  
あ

はぁ...  
はぁ...




A woman with short brown hair, wearing a light blue corset-style top with a white scalloped hem and a dark blue skirt, stands in a living room. She has a gentle smile and her hands are clasped near her chest. The room features a glass coffee table, a television on a wooden stand, and a dining table in the background.

その後の食事の時も  
里穂ママはぼくに  
寄り添って

『あ〜ん♡♡』で  
食べさせてくれたりと  
べったりで…

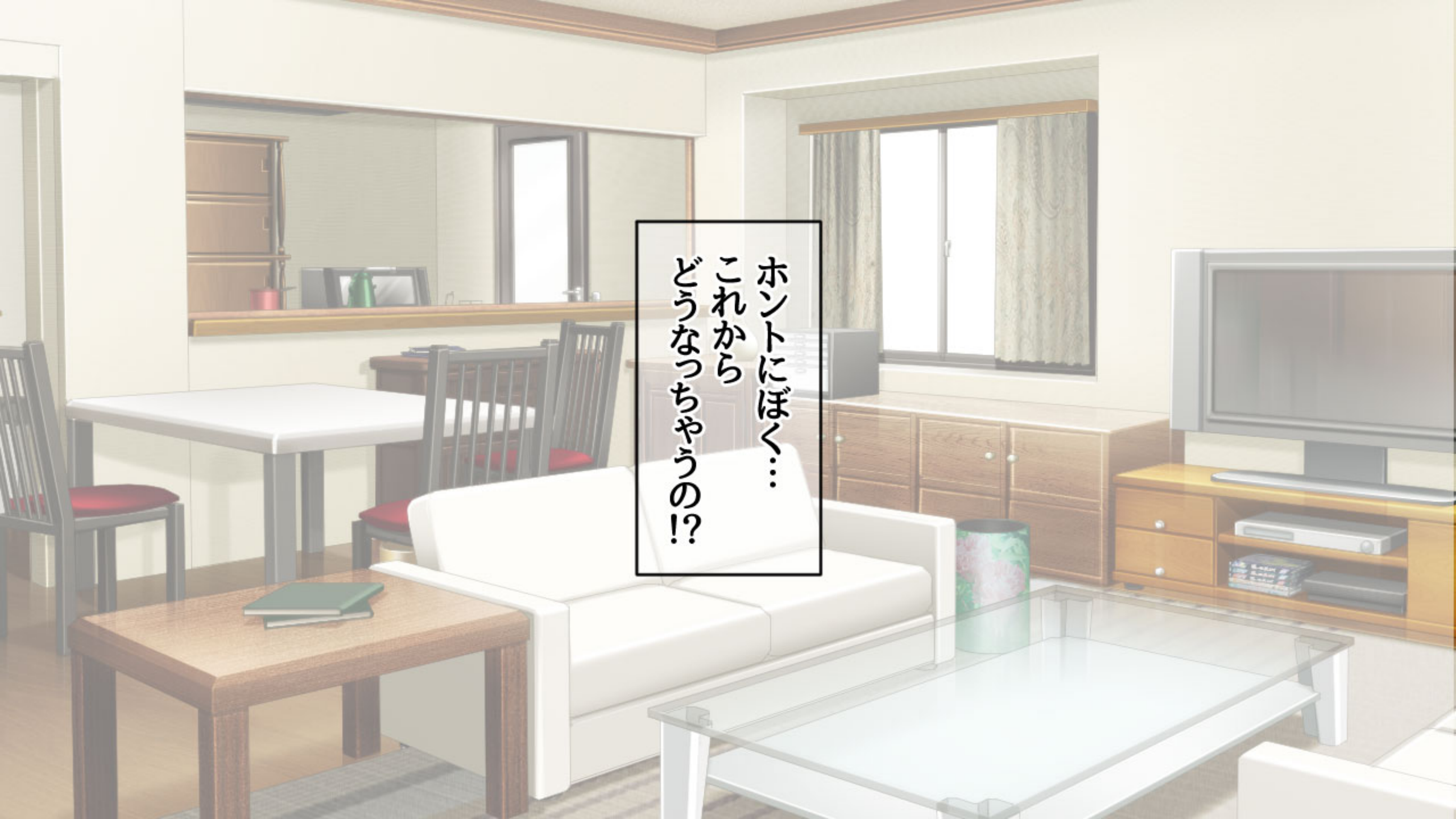


A woman with brown hair and a blue headband stands in a living room. She is wearing a light blue, ruffled, strapless top with a bow at the bust and a dark blue skirt. Her hands are clasped in front of her. The room contains a white sofa, a wooden coffee table with a book, a dining table with chairs, a television on a stand, and a window with curtains.

そのたび  
里穂ママは

『これくらい  
我慢しなくちや  
って言っけれど…』






ホントにぼく…  
これから  
どうなるうちぢやないの!?









ねえ、伊織くん？  
これからみんなでお茶しに行くんだけど  
一緒に行かない？




ごいごめん…今日は  
先約があるんだ…  
ままた今度誘ってよ…

他の男子も  
いらないよ…

え〜  
つまんない

じゃあ今度は  
ゼツタイ来てよね？  
伊織くん♡





と…こんな感じで  
ぼくがクラスの  
女の子達に誘われる事は  
そんなに珍しくないんだ…

ハーレム？・モテモテ？  
うう…違うんだ…

これって単にぼくが  
からかわれてる  
だけなんだもの…



ぼくは背も低く  
女の子みたいな  
顔をしてるから…

自然と  
女の子達と距離感が  
近くなっちゃって…

だから女の子達も  
同姓感覚っていうか…  
とにかくオトコとして  
扱われてないって言うか…








ふんっ 伊織ったら…  
相変らず女の子達に  
モテモテじゃないのっ





用事がなければ  
ノコノコ着いて  
いくんでしょっ

そのワリには  
『また誘つて』とか  
言つてたじやないっ

る 留美ちゃん…あれは  
モテてるんじゃないかと…  
オトコと思われて  
ないだけだよお…






ふんっ  
どーだかつ？

い行く訳ないじゃないか…  
女の子ばかりにオトコは  
ぼく一人だけなんて…





ううう…っつていうか  
なんでぼく  
留美ちゃんに  
怒られてるんだろ？

この後 留美ちゃんと  
勉強会する約束だから  
ちやんと断ったのになあ…



ととにかく  
もう帰ろうよ？  
このあいだのテスト対策  
うちでするんではない？

うっ そうだった  
…うて！

ウチのママが  
そうしろって言うから  
やるんだからね？  
勘違いしないでよね？







なならいこのよう

じゃあ早く帰って…  
一緒に勉強会  
するんだからね♡

なに言ってるんだか  
分かんないけど…  
うん 分かったよお…  
留美ちゃん







えつと…うん  
すげーや  
留美ちゃん

練習問題 ほとんど  
正解してるよ??

ふふりん♪  
あたしにかかれば  
こんなモンよ♡





でも  
ケアレスミスが  
いくつもあるね…

そのへんの  
チェックもした方が  
良いと思うよ？

うう…わ  
分かってるわよ…

つて…伊織の方は…  
全然ミスがないし  
…ううっ



って……ううして  
留美ちゃんも勉強会を  
するのはずいぶん  
久しぶりだけど……

なんだかすごく  
良い匂いがする

それに留美ちゃん……  
こんなにまつげ  
長かったんだな……

すごく女の匂いっぽく  
なっただっていうか……



でも…よかつたね？  
テストの赤点  
里穂ママに  
怒られなくって…

うう…その代わり  
アンタとこうして  
勉強会 するコトに  
なつたんじやない…

もお  
ママつたら…



でも、こうして  
二人でやっていると  
苦手なところも  
お互い教え合えるし…

いいんじゃないのかな？

そ、そうよね…  
せつかくママが  
そうさせてるんだし…

じゃ、じゃあ…  
今度はあたしが  
見てあげるわ



え？ ちよつと…  
留美ちゃん!?

な なんてでぼくの  
隣に座るの??

しよしよーが  
ないじゃないっ

向きが逆だと…  
よく分かんないのよっ

だから  
これでいいのっ



留美ちゃんは  
そう言うけど…  
なんか距離が  
近くない？

つていうか…  
髪触れてるし…  
あぁ…良い匂い…

じゃなくてっ  
うう…  
集中出来ない…







ふう…あ 里穂ママ？  
おかえりなさい…

ついでに  
留美ちゃん  
帰ったよ？

ええそこで  
すれ違ったわ♡

留美ったら すごく  
嬉しそうだったけど…  
何かあったの？



あら…  
そうなの？

え？ そうっ？ 一緒に  
勉強してたけど…  
別に何もなかったと  
思うけどなあ

もう 留美ったら…  
せつかく伊織くんと  
二人きりに  
してあげたのに…



ふー人きりつて…  
留美ちゃんは兄妹  
みたいなものだし…

それに  
留美ちゃんだつて  
ぼくの事なんか…

もう 相変らずねえ…  
なら伊織くんは  
留美と二人きりで  
イヤな気持ちになつた？



そそんな訳  
ないじゃないか…

留美ちゃんは  
ちよつと怒りっぽいから  
苦手ではあるけど  
嫌いって訳じゃ…

なら 留美が伊織くんの事  
好きって思ってたら…  
伊織くんはどうするの?!



そそんなこと…  
あるわけがないよ…

留美ちゃんは学校でも  
すごく人気だし…  
ぼくなんて…

本当にそう思うの？  
留美は素直じゃないから  
分かり難いと思うけど…  
心当たりはないの？



いい？伊織くん…  
留美くらの  
歳の女の子ってね


こゝ心当たり？

異性に対しては  
『好き』か  
『無関心』しかないの

だから  
好きじゃない異性には  
近づきすらしないわ





A woman with brown hair, wearing a blue halter-neck top with a white scalloped hem and a dark blue skirt, stands in a living room. She has a slight smile and her hands are near her chest. The room contains a white sofa, a wooden coffee table, a dining table with chairs, and a television on a stand. Three speech bubbles are present: one to her left, one above her right shoulder, and one to her right.

そうだから  
好きなら逆に  
近づきたくなるわ

互いに寄り添って…  
スキンシップ  
したくなるの♡

す…好きか 無関心…  
しかない…？



あら？  
自覚があるの？

なら…伊織くんは  
どうするの？  
どうしたいの？

す  
スキんシップ…  
近づきたくなる  
…あつ!?



もう 相変らず  
自信が無いのね…

いいわ 伊織くん  
ならママが 男としての  
自信…つけてあげる♡

で…でも  
ぼくなんかじゃ…  
背も小さいし  
男らしくないし…



うわあ!?  
って—

えっ…  
里穂ママ?!





3,3

おにん

んん



里穂ママは  
そういつとぼくを  
抱きかかえて...

ズボンとパンツを  
脱がせてしまった

むにゅん

んんん

ふふ

そして服をはだけると...  
おっぱいをぼくの顔に  
押し当ててきたんだ...



りっり 里穂ママ…  
むぎむぎ

ぼぼく…  
こんなの  
恥ずかしいよ

伊織くん…  
落ち着いて？

ふふ

ママのオツパイ  
なんて 何度も  
吸ったでしょう？

むにゅん

んんん





そそんなの…  
赤ちゃんの頃で——

そうね…でも  
赤ちゃんなら…

おにゅん

ふふ

ハイハイをいっくんない  
堅くなんて  
しないでしょっつ…?



ううう…だだだつて…  
里穗ママの  
おっぱいが…

ああつ  
そんな手で…  
いじらないでえ

ういふふ♡  
いいのよっ？  
伊織くん♡

ママをいんなに  
堅くできるのは…  
立派な男の子の  
証なんだから♡

ほ

ほ



お…男の証？

ええ それにね？  
オツパイは  
赤ちやんだけの  
ものじゃないの

愛しい男性に  
愛して貰う  
為にもあるの♡

ふふ

んんん

んんん

んんん

んんん



あ…赤ちゃんじゃ  
なくても…  
吸っていいの？

ぼくがオツパイを  
吸ってもいいの？

おっぱい♡

ふふ

んんん

んんん

ええ♡好きになつた  
女の子のオツパイは  
愛しく吸って…

優しく  
揉んであげるの  
ものなのよ♡



りっ 里穂ママ…  
里穂ママも…

あぁっほへ…  
ほぐっりっ

うふふ…そっつ♡  
舌で乳首を  
転がしながら  
…あんっ♡

時折歯で優しく  
甘噛みするの  
…ん上手♡

あ…ん♡





ああ…里穂ママの  
オツパイ…  
美味しいよぉ♡

んあっおチンポ…  
そんなに強くしたら  
…らめえ♡

んんん…

セッ

セッ

いふふ♡♡のよっ?  
いふふも  
気持ち良くなってる?!

あ…あ…♡

気持ち良く  
なってくれると  
ママも嬉しいわ♡



里穗ママ…ほくも…  
ほくも里穗ママを  
気持ちよくしたいよお

んんん…

セッ

セッ

なら…  
優しくオツパイを  
揉んでみて？

んんん…

でも絶対に強く  
握つちやダメよ？







しゅっ…したいっ  
ぼく…里穂ママを  
気持ち良くしたいっ

うふふ 嬉しいわ♡  
なら…愛撫する  
だけじゃダメ

ほぁ…  
ほぁ…

ふっ  
ふっ

んっ  
んっ

んっ  
んっ

女性のカラダはね…  
言葉でも気持ち  
良くなるの♡



「言葉? ななんて  
言ったらいいの?」  
里穂ママあ

「あら...そんなのは  
簡単よ?」

「伊織くんが...その相手を  
どう思っているか  
そのまま言えばいいの♡」

ふふ

ほま...ほま...

んっ

んっ

んっ

んっ



どう思っているか…  
うん 分かったよ  
里穂ママー！

ほち…ほち…  
ほち…ほち…

ふふ

うふふ 伊織くん…  
良い子ね♡

それに…  
舐め方もすごく  
上手になつて—

ほち

ほち







里穂ママの  
優しい顔が好き！  
大きなオツパイが好き！

綺麗な手が好き！  
みんなみんな大好き！

はあ…  
はあ…

セッ  
セッ

セッ  
セッ

ああ…伊織くん…♡  
ママも伊織くんが  
大好きよ♡

んあっ♡  
んあっ♡  
んあっ♡  
んあっ♡  
んあっ♡  
んあっ♡  
んあっ♡  
んあっ♡  
んあっ♡  
んあっ♡

んあっ♡  
んあっ♡

もう…すっかり  
上手になつて…♡



あぁ♡  
里穂ママの手…  
気持ちいい♡

こんなに  
気持ちいいの…  
初めてだよ♡

ほぁ…  
ほぁ…

ほぁ♡  
ほぁ♡

ママも気持ち…  
んぁ♡ん…  
気持ち良いわ♡

それに…  
すごく堅くなって…  
あぁ…♡

ぐん♡  
ぐん♡



里穗ママっ 里穗ママあ…  
ぼく…里穗ママに  
出会えてよかった…

ママの子供になれて…  
幸せだよぉ♡

はぁ…  
はぁ…

はぁ♡  
はぁ♡

んっ  
んっ

んっ  
んっ

ああ…伊織くん…  
ママも幸せよっ…

ママは…伊織くんの  
ママになれて…  
すっごく幸せ♡



ほほへん...  
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

里穂ママの手で...  
おチンポ  
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

ちゅ...  
ちゅ...  
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

はあ♡  
はあ♡  
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

ママの手で 伊織くんの  
おチンポミルク  
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

ちゅ...  
ちゅ...  
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡



おチンポ。  
♡UUrUrUrおちち♡

あ♡  
あ♡  
あ♡

ジュジュ♡

ジュジュ♡

ああ♡ 里糖ママあ  
♡イク…♡イツちち♡



はあっ  
はあぁぁぁ…  
り里穂ムムム♡

あぁ♡

はあ♡  
はあ♡

びんびん

ムムム

ムムム

ムムム

ムムム

んあ♡  
ん…あぁ…♡

伊織くん…  
ママも…ママも  
イツつちやつたあ♡



ああ…しゅいんぷん♡  
こんなキモチの…  
初めてだよおお  
里穂ママも♡

うふふ…伊織くん…  
ママも気持ち  
良かったわ♡

それに  
おチンポミルクも  
こんなに…♡

はなはな♡♡  
はなはな♡♡

はあ♡  
はあ♡

ぐん♡

ぐん♡

ぐん♡



んんん!

ペロッ

り里糖マン…  
そんなの舐めたら  
…ああ

いいのよ♡  
愛しい男性の  
ミルクは…ペロッ♡  
すごく美味し♡の♡

ふふ…♡んない♡  
たぐわん♡



はあ♡  
はあ♡

伊織くんが…こんなに  
素敵な男の子に  
育ったんだもの♡

ええ…  
ママも幸せ♡

はあ♡  
はあ♡

ああ ぼく…  
幸せだよお…  
里穂ママも♡







はなはな♡♡♡

ぼくのおチンポは  
また大きくなつて  
しまつたのでした♡

けれど…ミルクを  
舐めるママの指と  
唇が艶めかしくて…





ぼくの里穂ママが  
教えてくれる  
キモチいいこと♡

ああ…伊織くん♡  
これがママの  
おまんこよ？

おめでとう…  
これで伊織くんも  
立派な大人ね♡





ぼくの里穂ママが  
教えてくれる  
キモチいいこと♡

うわあああつ!!?

んんっ

えっちよ——

んっ♡じやあ…  
動くわね?

なにやう







りりり  
里穂ママ!?!

ええ…  
特に「フフ」♡

ふふ

むん

むん

むん

あんなに…  
あんなに♡

あんなにいつぱいの  
精子…2回も  
出せちゃうだなんて  
…すごいわ♡

ぼくの里穂ママが  
教えてくれる  
キモチいいこと♡



ぼくの里穂ママが  
教えてくれる  
キモチいいこと♡

その…リズムを  
崩さないで?  
あー♡

じゅわん  
…んんん♡

あ♡あ♡あ♡  
あ♡♡♡…んんん♡  
いい♡♡

あま…あま…

あま…あま

ずず





キス…して？

…ん？

ね…伊織くん？

ぼくの里穂ママが  
教えてくれる  
キモチいいこと♡







ぼくの里穂ママが  
教えてくれる  
キモチいい♡

原画 阿川 椋  
シナリオ 身から出た鯖

基本画像21枚+立ち絵10体  
差分を含め 総CG枚数841枚

いっぱい  
出せて…  
えらいわ♡

